新年号

第16回 光貞まち協だより

令和7年1月15日発行
光貞まちづくり協議会（光貞市民センター）
八幡西区浅川学園台2-23-2
TEL:692-9469 FAX:692-9473
発行責任者　:会長　篠原　廣一郎

【地域防犯防災へ共助の心！！】

光貞市民防災会　会長　三好　和義

新春を迎え、謹んでご挨拶申し上げます。
旧年中は、各自治区会をはじめ、まち協、社協の皆様、並びに関係各位の光貞市民防災会への温かいご指導とご厚誼を賜り、厚く御礼申し上げます。ここ数年間を振り返ってみますと火災・自然災害が相次ぐだけでなく新型コロナウイルス感染症の問題、ましてや急激な円安などによる物価高など、大変ご苦労が多いなかで、心の中は穏やかでないものがございます。しかし、あたらしい年を良い年にするには、気持ちを新たにしていくことも大切なことでしょう。さて、震災と言えば、100年前には多くの被災者を出した関東大震災、27年前の阪神淡路大震災、10年前の東日本大震災があり、昨年の能登震災もご記憶にある事でしょう。そこで、我々は、これら未曽有の災害から得た教訓を活かしながら、最近の情報を直視して被害を抑えるためには、さまざまな対応をひとりひとりがしていかなければなりません。光貞市民防災会では、校区防災訓練を通して、広く住民の方々に災害発生現場の実情に応じて必要な行動を展開し被害を最小限に抑えるような市民防災意識の向上やより活発な防災会活動に貢献できるようにその組織の充実化を図って参りたいと考えております。結びに、光貞まちづくり協議会様をはじめ、各自治区会の皆様のますますのご発展とご健勝を祈願いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。
本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

【「社協だより」の廃刊について】

光貞まちづくり協議会保健福祉部会長
森井　聖子
光貞校区社会福祉協議会会長
前田　孝夫

あけましておめでとうございます。
昨年は、地域の保健・福祉活動に対しましてご支援ご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。
この度、まちづくり協議会の広報誌「まち協だより」が年1回発行から2回発行へとなり、充実されることになりましたので、今まで光貞校区社会福祉協議会で発行していました「社協だより」の発行を取り止めることとしました。社会福祉協議会の活動につきましては、この「まち協だより」のなかの「保健福祉部会」の活動をして、皆様方にお知らせをしたいと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。

令和6年度の今後の主な行事予定

令和7年1月24日　ものわすれ予防講座
同　2月1日　子どもクラブ反省会
同　2月8日　行方不明者探索模擬訓練
同　2月15日　わくわく運動会
同　2月21日　簡単な料理教室
同　3月13日　人生100年をどう生きるか講演会
同　3月19日　民生委員・児童委員と福祉協力員の交流会
同　3月29日　ウォーキング大会

新年年頭　挨拶

光貞まちづくり　協議会
会長　篠原　　廣一郎

光貞校区の皆様、新年明けましておめでとうございます。健やかに新年をお迎えのこととお慶びも申し上げます。
今年も、光貞校区に「年神様」をお迎えする見事な大門松が設置されました。干支は乙巳（きのと・み）。光貞まちづくり協議会としても努力を重ね、校区がより住みや易すい安全・安心なまちになるよう頑張る所存でございます。
今回初めて「まち協だより」の1月号を発行いたします。昨年は紙面のとおり、盛りだくさんの行事を行いました。多くの方にご参加いただき誠に有難うございました。今年が、校区の皆様にとって良い年となりますよう、ご祈念申し上げて新年の挨拶といたします。

北九州市社会福祉協議会 会長表彰

令和6年10月22日、ウェルとばた大ホールで行われた北九州市社会福祉大会で、**茂司リエ子様**（光貞台自治区会）が長年の福祉活動の業績に対して、市社協会長から表彰されました。おめでとうございます。

【みんなの光貞文化祭2024】

文化祭実行委員長　　光井　光男

11月3日（日）光貞市民センターで文化祭を開催しました。今年はコロナ禍前の規模で準備しましたが、豪雨の影響で初日が避難所となり1日だけの開催となりました。その為、子供縁日は中止となりました。芸能発表会、作品展示は浅川中学の作品も行いました。一日だけの開催でしたが来場者は約350名ほどでした。皆様お疲れさまでした。

日頃の練習の成果が出てました

生け花は　生けての心をあらわす！

【三世代ふれあい餅つき大会】

実行委員長　篠原　廣一郎

11月30日、光貞市民センターで光貞校区の「三世代ふれあい餅つき大会」が盛大に開催されました。当日は未明の雨も上がり、絶好の餅つき日和。もち米を90キロ準備し、スタッフ100人が駐車場にカマド4台、石臼3台をセット。午前7時30分にカマドに火を入れました。
1時間半以上かけて十分にもち米を蒸し、10時前から餅つきをスタート。会場は振舞い餅目当ての来場者で長蛇の列、大盛況となりました。参加者からは「ぜんざい、きな粉餅が特に美味しかった」との声が多く聞かれました。
この餅つき大会、20年以上前から行われています。今では光貞校区の年末恒例行事として、すっかり定着しています。これからも続けていくためには、多くの若い方に進んで参加していただき、餅つきの「技」の伝承が不可欠です。来年も多くの方の参加をお願いいたします。

来年は何kg搗くかな？

まるめはまかしてよ！

【ニュースポーツ体験フェスタ】

実行委員　小名川　亮

昨年10月19日(土)光貞小学校の体育館をお借りしてまちづくり支援事業の行事として、ニュースポーツ体験フェスタを開催しました。当日、早朝は大雨で心配していましたが、開催時刻になると雨も上がり、各自治会から参加者43名、役員11名、総勢54名でニュースポーツ5種目の体験をする事が出来ました。
参加者からは「面白かった！」「簡単にできたね！」「頭を使うね！」「かまるねー！」と様々な感想を頂きました。
今後、ニュースポーツの紹介し、皆様の健康づくり、地域住民の絆、連携の一助になればと活動してまいります。
皆様の参加を期待しています。宜しく、お願い致します！

【令和6年度　健康ウォーキング】

健康づくり委員会
委員長　栗原　百代

サア　出発！
一歩が出ない？

高塔山登頂成功！
お疲れ様でした。

あじさい！キレイ！
私と同じ？

6月8日土曜日、本城駅からデンチャに乗って若松駅を目指しました。冨田館長の案内で未就学児から80代まで24名で元気に足取り軽く高塔山目指して歩きました。弱音を吐く人も紫陽花が見え始めると元気に歩き出せました。
帰り道は冨田館長の若松愛溢れる道案内で修多羅を楽しめました。
ちょっと遠くへのウオーキングもいいなぁと感じた帰りのデンチャの風景でした。

【光貞校区花いっぱい運動】

代表者　篠原　廣一郎

11月14日、光貞小学校で「光貞校区花いっぱい運動」の花植えを行いました。光貞校区を花で盛り上げるこの運動、18年前から実施しています。当日は、光貞小学校5・6年生の栽培委員、光貞校区のシニアクラブ・公園愛護会、光貞市民センター園芸ボランティア、総勢30名が参加しました。
パンジーとビオラを48個のプランターに植え浅川中学校、光貞小学校、光貞市民センター、藤原年長者憩の家、産業医大前交番へお届けしました。春には可憐な花が咲き、来場者の目を楽しませ心を癒してくれることでしょう。

大きくなーれ！

花は大事に育てよう！

グラウンドゴルフ大会
天気は言う事なし、あとは腕前？

【光貞校区体育委員会】

会長　小名川　亮

昨年、例年開催しているディスコン大会、グラウンドゴルフ大会を開催し多くの参加者を得る事が出来ました。グラウンドゴルフ大会は初めて個人戦とし戦って頂きました、賞品をもう少し増やし欲しいとの要望もあり、今後の行事の企画に生かしていきたいと思います。
行事の案内・報告は回覧板、公園には案内ﾎﾞｽﾀｰ掲示も積極的に行ったお蔭で、少しづつですが新しい参加者も増加しています。今後もスポーツを通じて健康・参加者間の絆作りに貢献できればと思います。皆様の参加をお待ちしています！
合言葉は「笑って笑って、いい汗かいてリフレッシュ！」

ディスコン大会(子供)

ディスコン大会(大人)

【こどもクラブ】

光貞校区社会福祉協議会
森井　聖子

12月7日(土)こども22名、大人10名で遠足に行きました。通学路をてくてく歩きなが危険な箇所をチェック。目的地はまちづくり協議会の篠原会長のお庭です。そこには放し飼いのチャボが❣餌をあげたり抱っこしたり、とても可愛いふれあいでした。
その後、光貞池公園に向かいました。落ち葉がた一くさん！お花も咲いてる！冬の森は？山道はきついなー、こわいなー、がんばれ～‼スリル満点！　カブトムシの幼虫だ‼　おおきいぞ～　たくさん自然と触れ合いました。お弁当を食べてからは、『門松づくりの見学』、来年は作ってみたいですね。
『縁日コーナー』は自分たちで作った遊び場でとても楽しかった。苦労して作ったからさらに楽しく感じました。などの感想でした。
お天気にも恵まれ、子どもだけでなく大人もたくさんの体験ができ楽しい一日になりました。

遠足！「楽しかった！、きつかった！」

手作りの縁日コーナー

【健康フェア】

光貞校区社会福祉協議会
篠原　廣一郎

6年11月16日、光貞市民センターで健康フェアが開催され、25人が参加しました。
当日は八幡西区役所から保健師、看護師が来て、参加者は乳がん触診体験・血管モデル見学、体組成計測定・血圧測定・説明、握力測定など八つの検査を順番に回りました。「検査結果から自分の体力年齢が分かってよかった」との感想が聞かれました。 2階の和室では、セラピーティックケア協会の方の、1人10分間のマッサージもありました。マッサージを受けた人は「体がリラックスして大変気持ちがよかった」と、満足した様子でした。
人生100年時代と言われる今。同じ100年を生きるのであれば日頃から自分の健康に関心を持ち、健康寿命(健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間)をできるだけ長くすることが肝要ではないでしょうか。

思った以上に出来ません！

運動しなくちゃいけないね！